大阪市立旭区民センター事業報告書

（令和３年度）

令和４年５月 31 日

大阪教育文化振興財団・ATK 朝日建物管理共同事業体

１．施設概要

施 設 名	大阪市立旭区民センター		
所 在 地	大阪市旭区中宮１丁目 11 番 14 号		
施設規模	鉄骨鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）　地下１階地上４階建て 大阪市旭複合施設内 （旭区民センター、芸術創造館、旭図書館、旭備蓄倉庫） 延床面積　12,406.64 ㎡（うち旭区民センター　5,428.42 ㎡）		
主な施設		室名	主な用途
	１階	スタジオ１	音楽活動の練習
		スタジオ２	音楽活動の練習
		調理実習室	調理実習など
		アトリエ兼工作室	絵画、工芸など
		おさんぽ広場	大阪市地域子育て支援拠点事業
		プレイルーム	施設利用者の子どもの遊び場
		事務室	区民センター事務事業用
	２階	大ホール	音楽会、演劇、式典、講演会、会議など
		控室１、５、６、７	大ホール利用者用控室
		小ホール	音楽会、演劇、式典、講演会、会議など
		控室２、３、４	小ホール利用者用控室
		郷土資料コーナー	旭区の歴史・文化などの展示
	３階	集会室１	会議など
		集会室２	会議など
		集会室３	会議など
		和室	書道、茶道など
		市民交流スペース	地域団体等の交流・作業を行う場

２．指定管理者

団体名	大阪教育文化振興財団・ATK 朝日建物管理共同事業体
代表者	大阪市中央区船場中央４丁目１番 10-203 号 一般財団法人大阪教育文化振興財団 理事長　　小倉　健宏
構成員	大阪市北区中之島２丁目３番 18 号 朝日建物管理株式会社 代表取締役　大慶　順一郎
指定期間	令和３年４月１日～令和８年３月 31 日（５年間）
報告対象期間	令和３年４月１日～令和４年３月 31 日（令和３年度）

３．指定管理業務の実施状況

令和３年度大阪市立旭区民センター管理運営業務にかかる事業計画に基づき、「コミュニティ活動の振興並びに地域における文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民の集会その他各種行事の場を提供することにより市民相互の交流を促進し、もって連帯感あふれるまちづくりの推進に寄与する」という区役所附設会館の目的を踏まえ、下記の各業務を遂行した。

(1) 貸館業務

供用時間内は原則３名以上の職員配置を行い、うち常勤の従事者の中から責任者として１名を配置した。

（職員体制：計 15 名（統括責任者１名、運営等責任者５名、受付スタッフ７名、設備担当スタッフ１名、舞台担当スタッフ１名））

貸館業務においては、条例、規則等に基づいた運営に努めるとともに、取扱要綱、減免規程に照らして使用目的等の確認を行い、使用許可を決定するなど適切な管理運営を実施した。

(2) 使用料等の収受、減免

条例等の定めに従い使用料を徴収し大阪市に納付するとともに、利用料金を収受した。併せて収入状況の報告を月報にて実施した。また、区が認める団体が行う事業については利用料金の減免を行った。

(3) 使用料還付金支出業務

利用者からの使用料還付に関する問い合わせへの対応、還付金請求の事務処理など、区と調整しながら迅速に処理した。また、還付金支払い及び経理処理など、遅滞なく適正に業務を行った。

令和３年度においては、２年度同様、新型コロナウイルスの影響による還付金の請求が目立つこととなったが、円滑な事務処理を心掛けた。

(4) 施設管理業務、各種設備機器の点検管理

項目	回数	実施月（頻度）	主幹部署
清掃	日常清掃（毎日） 定期清掃（年３回）	日常：通年を通し毎日 定期：6 月、10 月、2 月	区民センター
塵芥搬出・処理	一般廃棄物（週２回） 産業廃棄物（週１回）	通年実施	区民センター
害虫駆除	年２回以上	9 月、3 月	区民センター
空気環境測定	年６回以上	5 月、7 月、9 月、11 月、1 月、3 月	区民センター
受水槽清掃	年１回以上	3 月	区民センター
植栽環境整備	適宜	除草：7 月、9 月、11 月、1 月、3 月	区民センター

消防設備点検	年２回以上	9 月、3 月	区民センター
舞台音響保守点検（大小ホール）	年２回以上	9 月、3 月	区民センター
舞台照明保守点検（大小ホール）	年２回以上	9 月、2 月	区民センター
舞台機構保守点検（大ホール）	年２回以上	9 月、3 月	区民センター
舞台機構保守点検（小ホール）	年２回以上	8 月、2 月	区民センター
可動観覧席保守点検（大ホール）	年１回以上	8 月	区民センター
ピアノ保守点検	年１回以上	2 月	区民センター
空調設備保守点検	年２回以上	4 月、8 月、10 月、11 月	芸術創造館
自動扉保守点検	年４回以上	4 月、7 月、10 月、1 月	芸術創造館
エレベーター保守点検	年４回以上	6 月、9 月、12 月、3 月	芸術創造館
中央監視装置保守点検	年２回以上	10 月、3 月	芸術創造館
シャッター保守点検	年１回以上	8 月	危機管理室
電気設備保守点検	年１回以上	1 月	都市整備局
建築設備、防火設備点検	年１回以上	3 月	都市整備局

◎　上記以外の施設管理等

建物の急なトラブルを最小限に留めるとともに、中長期的な維持管理コストを縮減するため、予防保全型管理を遂行した。年間の施設管理を計画・実行し、点検者による評価及び是正内容に対する改善を行った。

・　特別清掃（4 月、11 月、12 月）

建物の美観向上だけでなく、長寿命化を図るため、通常の清掃では行えない箇所の清掃を行った。

（正面玄関上部汚れ清掃、１階エントランス、調理実習室等の床面清掃）

・　1 階男子トイレ SK 水栓水漏れ修理

補修部品の交換修理を行った。

・　1 階正面自動扉修理

既設装置の一式交換を行った。

・　地下駐車場漏水対応

雨水ポンプ圧力計の損傷による漏水で地下駐車場に雨水が流入していたため、圧力計コック閉止により対応した。圧力計の交換が必要。

・　1 階プレイルーム幼児トイレ洗浄不良修理

汚物流しの洗浄不良により止水しないため、フラッシュバルブ補修部品の交換を行った。

・　地下階受水槽の水漏れ対応

受水槽接続部のボルトの緩みが原因であったため増し締めにより対応した。

・ 3 階和室窓面手摺補修

手摺の壁面との取付ビスが外れてぐらつきがあったので再取付を実施した。

・ 1 階調理室水回り不具合箇所点検

排水管接続部の水漏れ補修、及び詰まり除去を行った。

・ 搬入用エレベーター床養生材更新

床養生材（木製コンパネ）の劣化が進んでいたため、耐久性の高いプラスチック製養生材に更新した。

・ 外部階段２階排水桝排水不良対応

排水不良により建物内に浸水してくるため、排水桝・蓋・枠・排水溝の掃除及び目皿詰まり除去を実施した。

・ １階共用多目的便所洗面台の排水不良対応

洗面台下部排水金具及びトラップの分解清掃を実施した。

・ ２階廊下～スロープ手摺、大ホール舞台上手階段手摺補修

手摺と壁面との各取付ビスが緩み、ぐらつきがあったので増し締めを実施した。

◎ その他、各種設備機器の点検管理

各種設備の経年劣化により、各所において不具合が発生、或いは発生する可能性が非常に高まってきており、着実な更新・改善が必須となっている。

・ 大ホール移動観覧席

移動観覧席は制御システムによる自動制御を行っているが、PLC・インバーター・モニター・電源ユニット等の制御器部品（耐用年数は概ね 10 年）は 1999 年の当初より交換されておらず、これら機材が作動不良になると移動観覧席の使用が不可能になる。

・ 小ホール舞台機構

機構全体的な経年劣化とともに、制御機器についても 23 年を経過しメーカー推奨更新時期を過ぎており、制御機器の故障により運営停止が見込まれる状況となっている。

11 月に可動床が動作不良を起こし、以降の利用にあたっては平土間に限定された利用に制限されている。

吊物機構に関しても同じく制御機器の故障により運営停止が見込まれる状況となっている。

・ 大小ホール舞台音響設備

操作卓・パワーアンプ・移動式スピーカーなど各種機器に多数の不良個所が見受けられることから、修理または機器更新が必要とされている。

また、ワイヤレスマイクが電波法改正により旧スプリアス規格対象機器に該当する為、機器更新が必要とされている。

大ホール ILA 設備（プロジェクター）の経年劣化が見られるとともに、機器内部品等生産中止品で在庫もなく故障及び緊急対応ができないため、機器更新の必要とされている。

・ 大ホール舞台機構

各幕類や吊物減速機のオイルに経年劣化が見られるとともに、操作・制御盤内機器、及びリミットスイッチの更新が必須となっている。

・ 大小ホール舞台照明

舞台照明設備は適正更新時期を大幅に超過した設備が大半を占めており、特に調光装置は製造を終了している部品も数多くあることから、故障が発生した場合には緊急対応できず、復旧に長期間を要するまたは不可能となる場合がある。

・ 大小ホール監視カメラとモニター

大小ホール及び事務所と各控室のモニターはアナログ回線のブラウン管使用で現在の液晶テレビには対応できない設備の為、モニター（ブラウン管）が故障すると代替えがなく設備更新をする必要がある。

(5) 地域のコミュニティ振興に寄与する事業

NPO 法人関西こども文化協会あさひ子育て広場おさんぽと連携し、コミュニティづくりに関する普及啓発、情報収集及び提供への取り組みとして事業を企画した。

事業名	内容	実施月	参加者数
すくすく大きくなーれ！	第1部：座談会 第2部：音楽影絵上演	2月	―

※ 新型コロナウイルスの影響から開催を中止。

(6) 自主事業

事業名	実施時期	事業内容	参加費	参加者数
フラダンス	10月～3月 計14回	身体を動かし健康を保つとともに、新しい仲間づくりの場を提供した。	1,000円	176名
エンジョイ・ヨーガ	10月～3月 計19回	自律神経を整えるヨーガを行い、新しい仲間づくりの場を提供した。	1,000円	296名
リレー･フォー･ライフ 2021 大阪あさひ	計1回	がん経験者やその家族たちを支援し、地域全体でがんと向き合うチャリティ活動。共催：実行委員会。	―	150名
大阪府高等学校演劇祭	計1回 (2日間)	大阪府下の高等学校演劇部による演劇祭。共催：府高等学校芸術文化連盟演劇部会、府高等学校演劇連盟	―	225名
「ピアノのバラバラショー」＆「手づくり楽器」で音楽遊び	1月 計1回	音楽の体験を通じ、校区を超えた子どもたちを中心とした世代間交流と、コミュニティをはぐくむ場を提供した。	800円＋200円（手づくり楽器材料費）	62名
旭でレクチャーコンサート「アルゼンチンタンゴの世界」	3月 計1回	アルゼンチンタンゴの楽曲演奏のもと、参加型のレクチャーコンサートを開催し、区民の交流の場を提供した。	1,500円	102名

減塩みそづくり教室	12 月～2 月 13 日間	みそづくりという日本伝統文化に触れ、食を通じ健康を考えるとともに仲間づくりの場を提供した。	2,000 円	136 名
レザークラフト	12 月 計 1 回	革のコインケースづくり。新しい仲間づくりと交流の場を提供した。	1,500 円	14 名
プレイルーム開放	10 月～3 月	普段区民センターを利用することが少ない若い世代やその子どもたちへ交流の場を提供した。	―	2,066 名
旭区民ギャラリー	通年	作品展示のため、ロビーを活用し、地域で活動する団体や個人にショーケースやパネルを提供した。	―	のべ 18 団体(内 3 団体は中止)
コピーサービス	通年	複合施設利用者の利便性向上のためコピーサービスを行った。	モノクロ 10 円/枚、カラー 50 円/枚	14,710 円
舞台技術者手配	通年	ホール利用者の円滑な催事進行の為に専門の舞台技術者を配置し、事前の打合せから当日の進行までのサービスを提供した。	**1 区分 16,500 円 2 区分 19,800 円 3 区分 23,100 円 延長 30 分毎** 1,650 円	26 件
ピアノ調律サービス	通年	ホール利用者の希望に応じ、グランドピアノの調律サービスを提供した。	大ホール 17,600 円 小ホール 16,500 円	1 件
指定管理者備品貸出サービス	通年	グランドピアノ(小ホール)、舞台吊看板、指揮者台 CD ラジカセ、ポータブルアンプ、簡易スクリーン、譜面台、プロジェクター、レーザーポインター、DVD・ブルーレイプレイヤー等の貸し出しを行った。	―	143 件

※　自主事業は、新型コロナウイルスの影響を受け、参加予定者のキャンセルが増加。

※　プレイルームについては、まん延防止等重点措置要請により、上記期間のうち、1月下旬から3月下旬まで中止。

〖自主事業収支〗

（消費税込：円）

収　入	受講料	995,300
	その他	1,784,910
収　入　計		2,780,210
支　出	講師料等	247,803
	その他事業費	2,441,819
	その他経費	3,157
支　出計		2,692,779
収　支　差　額		87,431

(7) 防災

① 危機管理、安全管理

「大阪市地域防災計画」に沿って想定される緊急事態への対応を整備した「危機管理・安全マニュアル」の整備と、スタッフへの周知を行った。また地域防災マップを施設内に掲示した。

② 避難誘導訓練

旭複合施設の統括防火管理者として、旭図書館・芸術創造館を主導し、年2回（10月、3月）の消防訓練を実施した。また同時に地震・洪水時を想定した避難誘導訓練も行った。3月の訓練実施時には、あさひ子育て広場おさんぽとも合同で行った。

③ 感染予防対策

新型コロナウイルス感染予防対策として、国・府の方針及び要請に従い、次のとおり臨時休館や開館時間の短縮を行った。

令和3年4月 5日～4月24日	まん延防止等重点措置	（開館時間短縮）
4月25日～6月20日	緊急事態宣言	（ 臨時休館 ）
6月21日～8月 1日	まん延防止等重点措置	（開館時間短縮）
8月 2日～9月30日	緊急事態宣言	（開館時間短縮）
10月 1日～10月24日	―	（開館時間短縮）
令和4年1月27日～3月21日	まん延防止等重点措置	（ ― ）

また、ワクチン集団接種会場としての施設提供依頼にも対応した。

（令和3年5月～8月）

利用者に対しては、アルコールによる手指消毒や手洗い、マスク着用など注意喚起を行うとともに、各部屋の消毒など環境整備を行った。

さらに、利用者が安心して使っていただけるよう、施設内の直接手を触れることが多い箇所を中心に、光触媒抗菌コーティング施工を行った。

(8) その他

① コミュニティ活動を促進する情報発信

館内で行われているコミュニティ活動を支援し、また市民の新たなコミュニティへの参加を促すため、「コミュニティ情報コーナー」や「グループ案内掲示板」など各種情報をわかりやすく表示し、館内掲示などで情報発信した。

② 利用者へのモニタリング

・『ご意見箱』の設置

事務所窓口に「ご意見箱」を設置し、誰でも自由に意見を記入し投函できるようにした。

・窓口や電話での対応

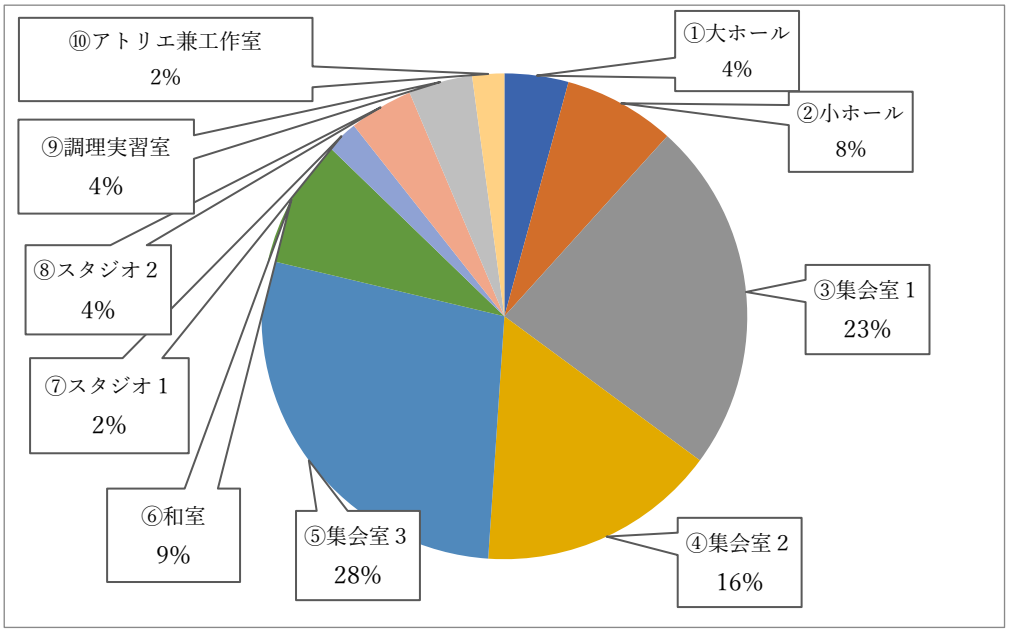
受付窓口、電話及び日常巡回時での声掛け等により意見・要望を収集した。

・利用者アンケート調査

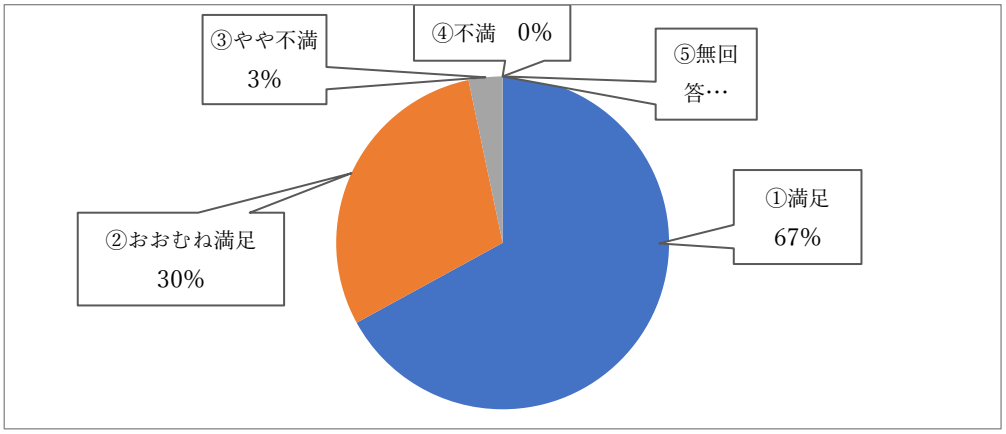
利用者の要望や意見を反映させた管理運営を行うため、11 月の約 1 か月間、受付にてアンケート用紙を配付し、施設利用者（97 名）に答えていただいた。

〖アンケート結果〗

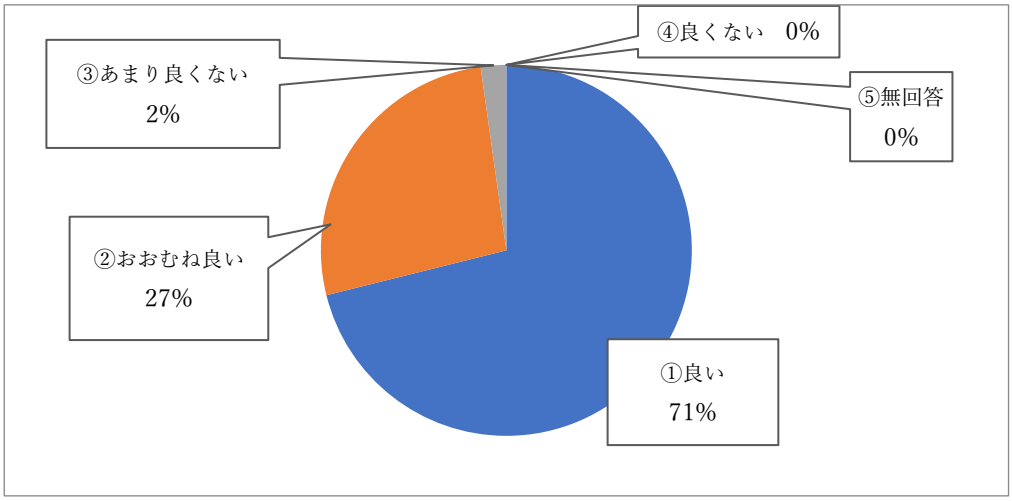
1）本日は、どの部屋を利用されましたか？



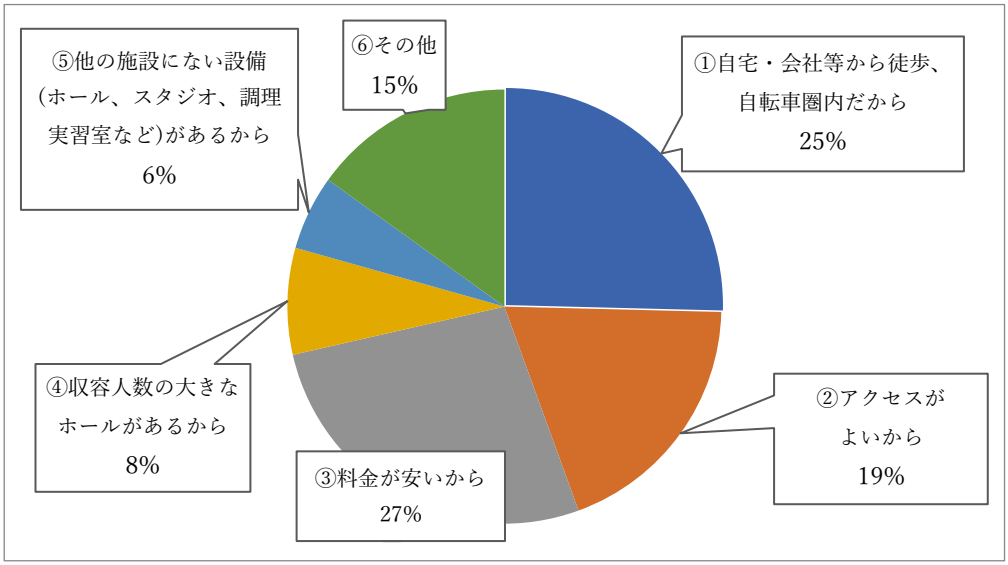
2）本日のご利用はご満足いただけましたか。



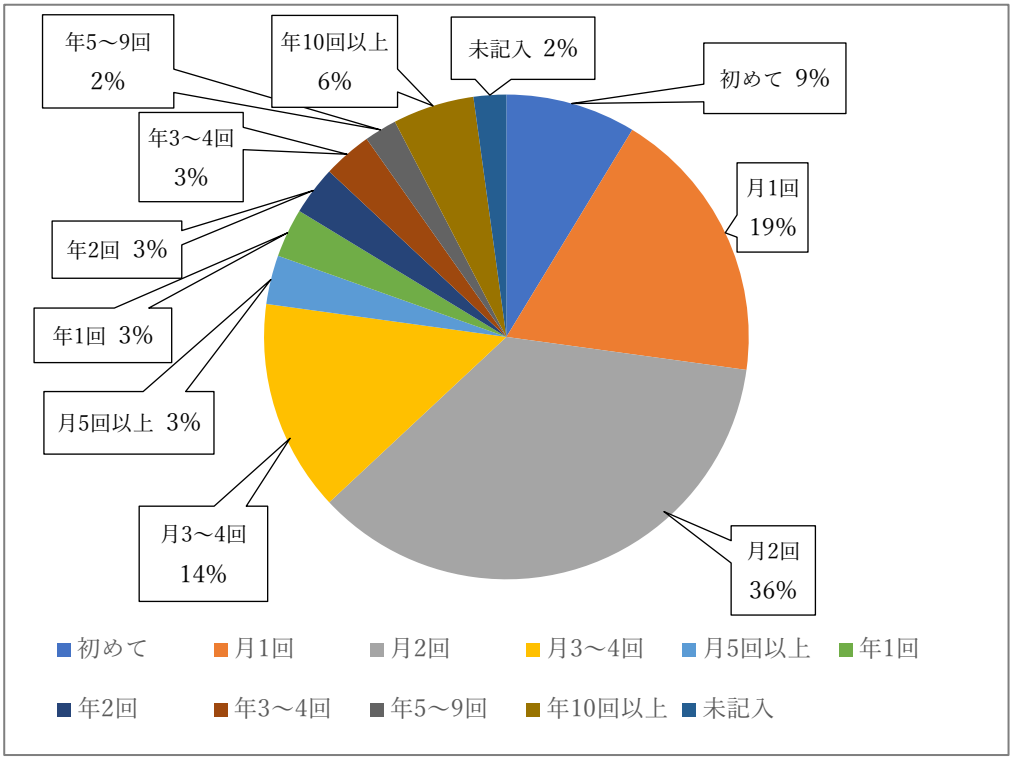
3）受付をはじめ職員対応はいかがでしたか。



4）本日、当センターをご利用されたのはどんな理由からですか。



5）当センターをどの程度ご利用ですか。



③ 職員研修

個人情報	6 月
上級救命講習	6 月
普通救命講習	8 月
生涯学習関係職員専門講座	8 月、9 月、2 月 （2 回）
スキルアップ研修	10 月～12 月
人権問題研修	2 月

４．貸室利用状況について

令和３年度	４月	５月	６月	７月	８月	９月
開館日数	24	20	30	31	31	30
利用人数(有料)	1,885	6,180	9,598	10,664	2,790	912
利用人数(無料)	1,157	0	138	667	274	305
合計(人)	3.042	6,180	9,736	11,331	3,064	1,217
利用料金（円）	432,600	156,180	2,481,720	3,787,310	4,123,700	1,557,680
利用率(%)	17.3	100.0	68.3	49.5	30.3	23.3

令和３年度	10月	11月	12月	１月	２月	３月
開館日数	31	30	28	27	28	31
利用人数(有料)	2,215	2,330	2,846	2,869	2,310	3,141
利用人数(無料)	2,328	1,463	2,676	3,679	2,847	3,892
合計(人)	4,543	3,793	5,522	6,548	5,157	7,033
利用料金（円）	1,202,400	946,060	1,417,190	904,130	620,840	770,110
利用率(%)	27.9	19.5	29.7	26.2	25.9	34.2

	令和３年度利用実績	前年度利用実績	前年度比（%）
開館日数	341	310	110.0
利用人数(有料)	47,740	20,105	237.5
利用人数(無料)	19,426	45,971	42.3
合計(人)	67,166	66,076	101.6
利用料金(円)	18,399,920	8,802,690	209.0
利用率(%)	35.4	27.4	129.2

※　前年度利用実績の利用料金は使用料金。

５．収支決算状況

（消費税込：円）

項目		予算	実績
収入	業務代行料	58,208,000	58,208,000
	利用料金収入	12,123,000	15,957,530
	その他収入		244,856
収　入　計		70,331,000	74,410,386
支出	人件費	27,000,000	24,019,771
	事務費	2,463,200	1,011,813
	維持管理費	17,767,800	23,437,411
	光熱水費	19,300,000	18,683,601
	その他経費	3,800,000	6,528,117
支　出　計		70,331,000	73,680,713
収　支　差　額		0	729,673